

「新庄地震学」の取組み

地域との連携

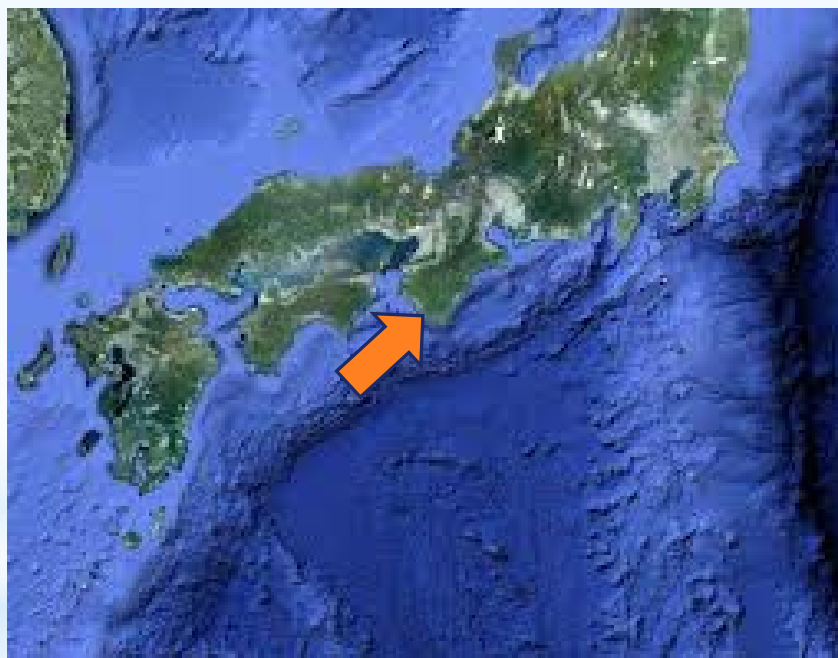


2014.8.31

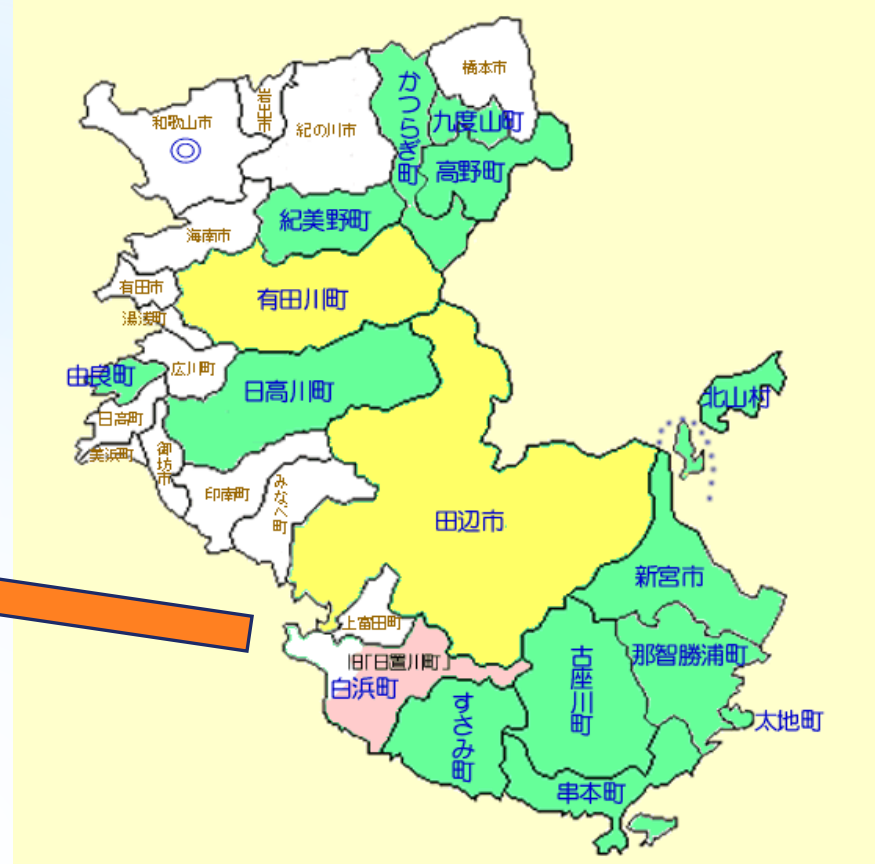
和歌山県 田辺市立新庄中学校

1. はじめに

田辺市新庄地域について



和歌山県 田辺市 新庄町



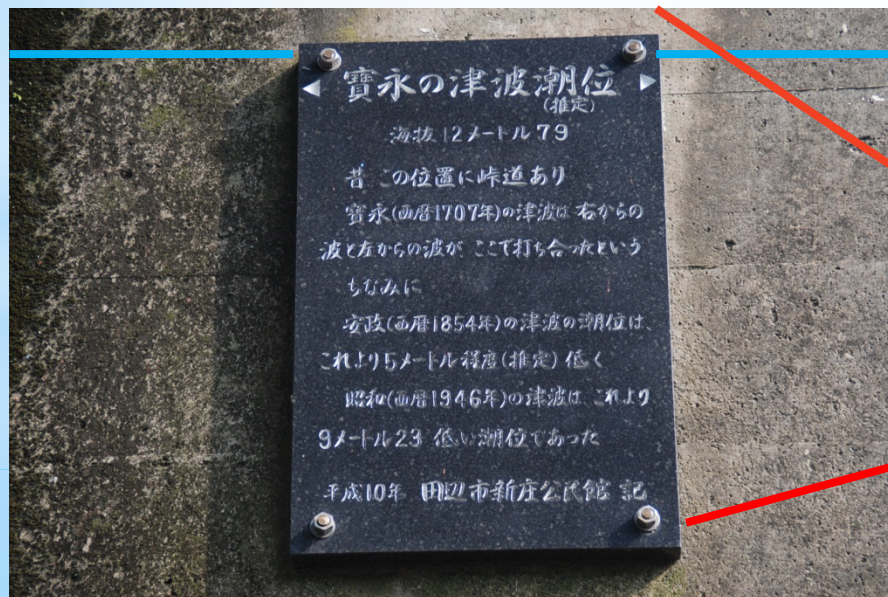
世界遺産登録10周年
「紀伊山地の霊場と参詣道」



過去の津波被害について

1707年 宝永地震発生
M8.6 津波の高さ約12m

1854年 安政南海地震発生
M8.4 津波の高さ約8m



昭和南海地震発生 (M8.0)

～紀伊半島西部、四国南部に重大な津波被害～

1946 (昭和21) 年12月21日

《和歌山県の被害：死者・行方不明者269名》

田辺市死者・行方不明者69名

新庄地区の死者・行方不明者23名



新庄駅付近

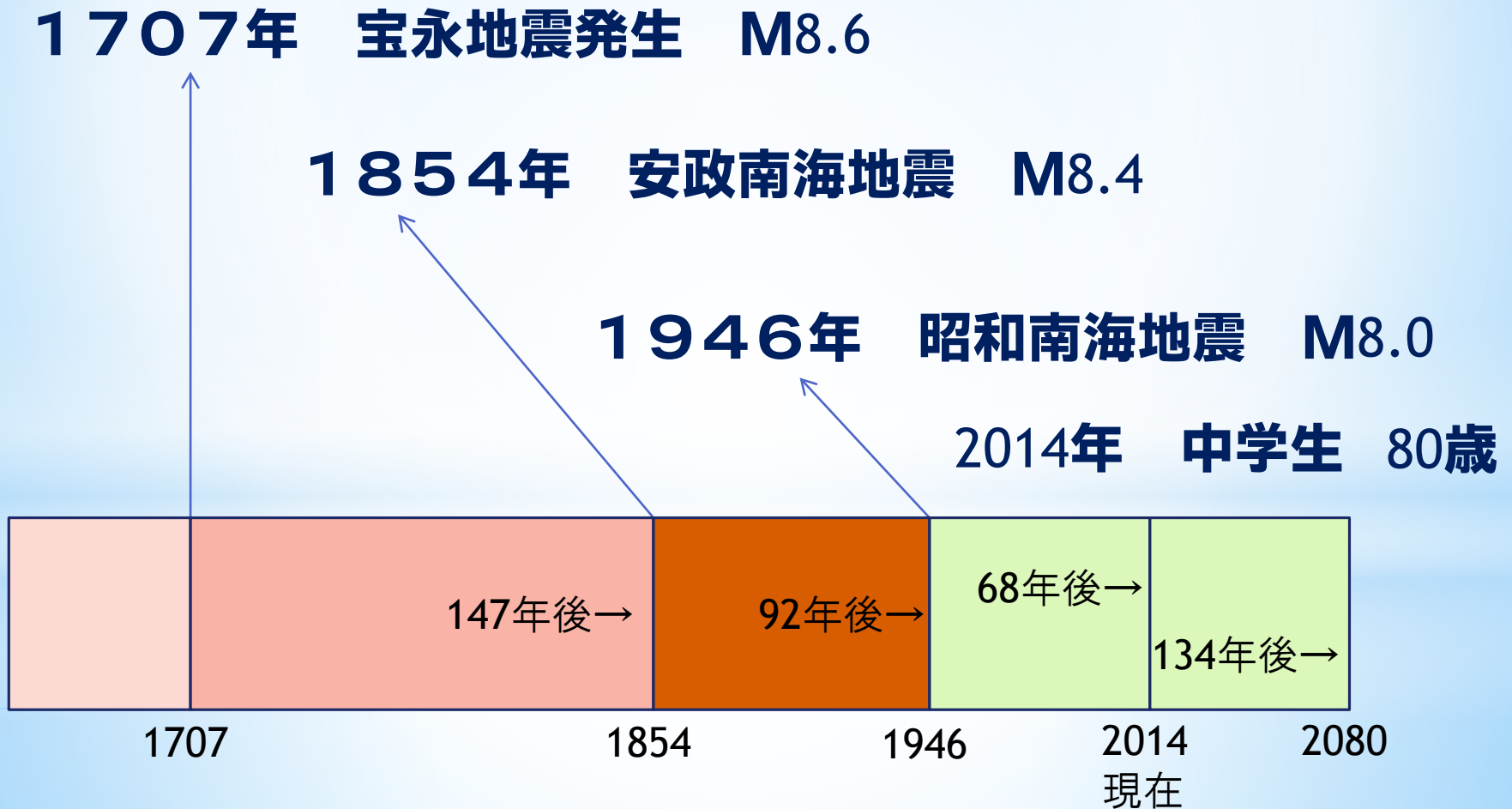


新庄駅付近

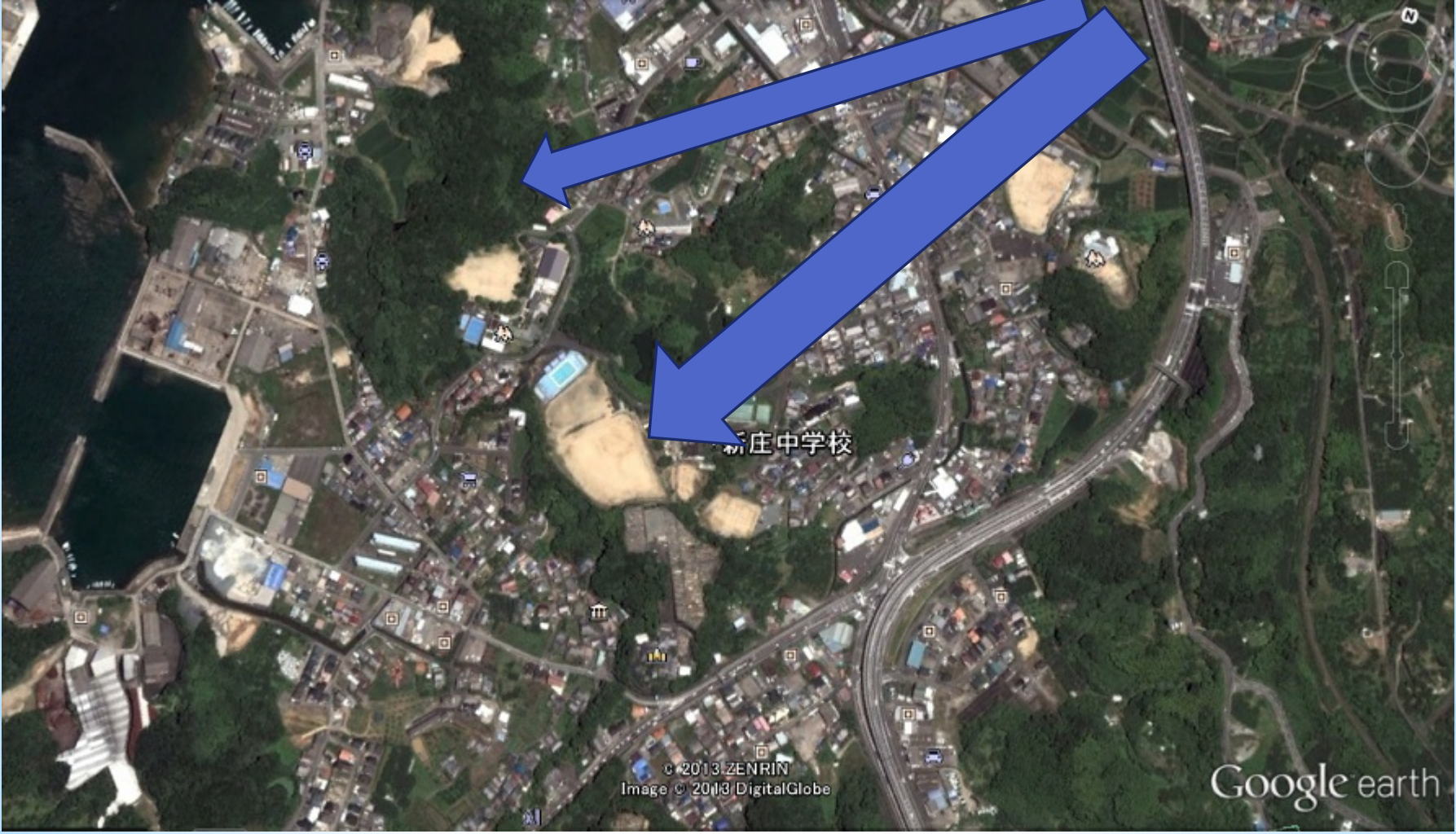


大瀧神社前の市道

過去の3つの地震と津波



昭和58年 新庄中学校 新築移転



2. 新庄中学校における 防災教育について

危険回避行動

(非常時の対処行動)

行動スキルを 高める

- ・ 的確な判断力
- ・ 災害についての知識
- ・ 行動技能や運動能力
- ・ 訓練での経験
- ・ 相互救助

防災意識を 高める

- ・ 危険の認知
- ・ 人と人とのつながり
- ・ コミュニケーション力
- ・ 他者へのいたわり

自己啓発の高揚とスキルの向上
学校における防災教育は集団での学習で身につける。

防災教育とふるさと教育

危険回避行動の徹底により命を守る

ふるさとへの **愛着や誇り** を高め、

便利で豊かで恵み多い地域のよさを再認識する

いざというとき、自他の命を守り、災害を最小限にする**すべ**を習得する。

この地での安全な生活様式を確立すること。

太古の昔から災害を乗り越え生活してきた豊かな地域。

1年生 地域学習

1	国指定の史跡「岩陰遺跡」
2	新庄七不思議
3	大瀉神社と祇園さん
4	神島と南方熊楠
5	新庄の製材業と紀南索道
6	「葉糸古墳」
7	新庄杜氏唄
8	天然記念物「奥山の甌穴」

奥山の甌穴



新庄杜氏唄



2年生劇「稲むらの火」



2年生劇「稲むらの火」



3年生 「新庄地震学」

	教科	テーマ
1	国語	防災標語カルタ、高校連携
2	社会	過去の津波写真と現在の様子
3	数学・技術	凧を使って情報伝達
4	理科	地震と津波のメカニズム
5	英語	青い鯉のぼりプロジェクト
6	音楽・保体	歌とダンスの防災教育
7	美術	新庄地震学カレンダーの製作
8	家庭	防災ずきん製作

3. 新庄地震学と地域連携

新庄地震学

- **平成13年に始まり、今年度で14年目**

- **教科と関連して開設**

(週1時間の授業確保)

- **毎年11月の地震学発表会**

過去の新庄地震学の取り組み



かまどベンチ



新庄地震学の取り組み



防災マップ



H23年



H24年

防災横断幕(H22)



新庄地震学の取り組み

避難する前にチェック！

・ガスの元栓を閉めましたか？

・窓や扉を閉めましたか？

・ブレーカーを切りましたか？

・コンセントを抜きましたか？

・安否札を掛けましたか？

落ち着いて避難

安否札



難所体験



防災カルタ

出前授業



防災ダンス171



防災ダンス171



H25年度 文化祭・地震学発表会



平成25年11月23・24日

美術班

新庄地震学カレンダー

2014年
防災カレンダー

和歌山県田辺市立新庄中学校

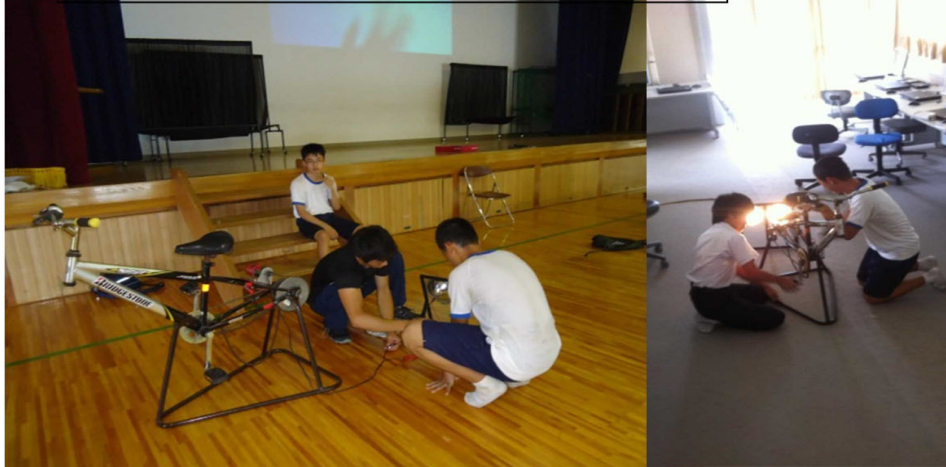
国指定天然記念物「神島」と「鳥ノ巣半島の泥岩岩脈」



2014年 1月

技術班 発電の方法と工夫

自転車のペダルを回して、発電



田辺工業高校との交流の様子

ソーラー発電システムと高台への誘導灯の見学



過去に起きた大きな地震

1945年1月13日 三河地震 M6.8

保体班 避難所の生活と保健衛生

かまどベンチの利用



パーティションを使って仕切る



1995年1月17日 阪神・淡路大震災 M7.3

2014年 4月

国語班 防災標語



英語班 防災カルタ



2014年 5月

橋谷・名喜里ハザードマップ

避難所の様子

橋谷避難広場



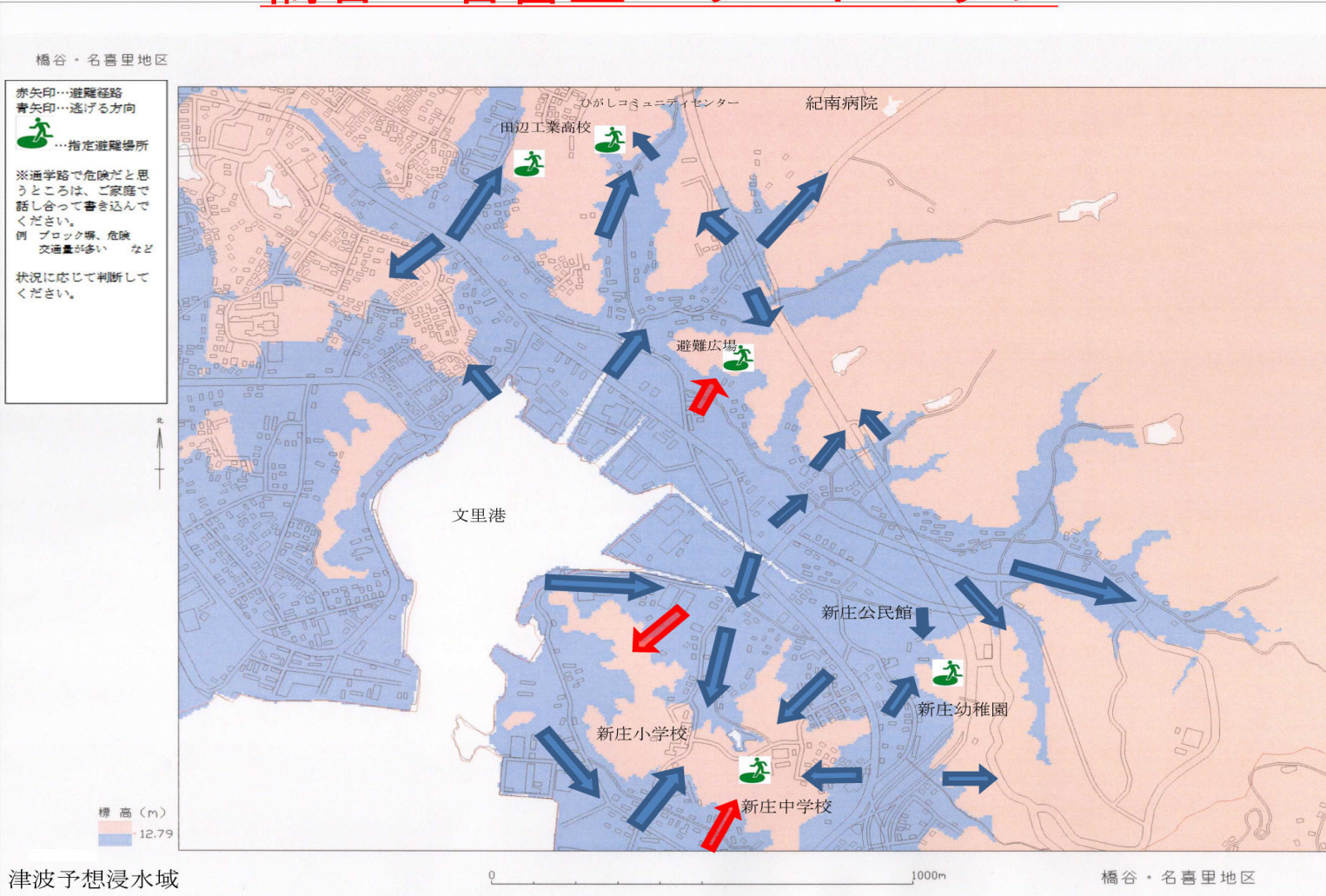
天満宮



営林署裏



新庄中学校



津波の想定は「宝永の津波」12.79m(南海トラフ連動型)に合わせています。

過去に起きた大きな地震

1968年 5月 9日 十勝沖地震 M7.9

1974年 5月 16日 伊豆半島沖地震 M6.9

2014年 9月

地域の方々とのつながり

災害などに対応するには、地域の方々との繋がりが大切です。繋がることは大きなパワーを与えてくれます。私たちは地域の方々と合同避難訓練を行ったり防潮林づくりを行ったり、中学校にゲストティーチャーとして地域の方に来ていただいたりやと交流をしています。体育大会や文化祭、地震学発表会などに多くの方々に来ていただいたりもしています。地域の方の参加は私たちをやる気にしてくれます。

心の繋がりが災害をくい止めるための最大の堤防になることを信じて、これからも地域の方々との絆を大切に取組んでいきたいと思ひます。

避難訓練



6月避難訓練



9月小中合同避難訓練
校舎3階に避難する小学生

防潮林 昨年の植樹の様子と今年の防潮林の様子







避難所目印としての凧揚げ



4. 防災にかかわる 交流活動

他校との交流・発表

① 津波防災シンポジウム



② シンサイミライ交流会

平成25年8月8～10日

平成26年8月11日～13日

宮城県 石巻西高校 他



② シンサイミライ交流会 2日目 「1日前プロジェクト、 明日災害が起こるとしたら」



③中学生・高校生による全国防災会議

東京オリンピック記念青少年総合センター

平成26年1月10～12日



全国から44校146名の生徒

ネパール、スリランカ、中国から10名

③中学生・高校生による全国防災会議



③ 中学生・高校生による全国防災会議



③中学生・高校生による全国防災会議



③中学生・高校生による全国防災会議



④ 1. 17震災メモリアル行事

阪神・淡路大震災を忘れない

～21世紀をになう私たちの使命～

兵庫県立舞子高等学校

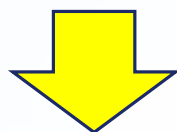
平成26年1月15日

④ 1. 17震災メモリアル行事



○交流を通して生徒が学んだもの

- ・被災地の現状と復興の様子
- ・日常生活における防災意識
- ・人と人との絆
- ・協力してやり遂げる行動力



今後も他の学校との交流を深めていく
本校の生徒、近隣校の生徒に広めていく

主体的に行動できるか

自らの判断によりの的確な行動がとれるか

必要なコミュニケーションにより協力体制がとれるか

普段の生活で求められているもの

**行動力、判断力、人間関係能力を
身につける防災教育をめざしてい
きたい。**

3.11 東日本大震災当日



新庄中学校の体育館

- ・ **中学生にどのような行動をとることが求められるか**
- ・ **学校教育の中で求められ必要なこととは何か**
- ・ **普段からの学校と地域の連携は何が求められるか**

**学習者の生徒が、将来、自分の役に立つ
こととして実感できること。**

**自分たちの行動が地域貢献につながって
いることを生徒が実感できること**

**指導者が、学習が有意義で、生徒の変容
に結びついていることを実感できること。**

☆ 昨年の地震学発表会の生徒の挨拶

- ・ 人のために役に立ちたい
- ・ 自分たちが取り組んで学んだことをたくさん発信していきたい
- ・ これからも新庄地震学を受け継いでもらいたい

津波なんかに負けないふるさとづくりに役立つことを願っている

自然の脅威を受け止めること さらなる地域との連携を求めて



ありがとうございました